

コウナゴ調査情報 (No.3) = コウナゴの来遊は低水準 =

平成30年3月26日(月)に、調査船「いばらき丸」によりコウナゴ分布状況調査を行いました。調査結果は以下のとおりです。

【調査内容】

大津・川尻沖の水深 10, 20, 30m地点、計 6 地点（右図参照）において、ボンゴネットによる曳網調査及び海洋観測を行いました（水温は下表参照）。

【海況】

航走中および調査地点での表面水温は 11~12℃ 台でした（右図）。また航走区域の潮流は、0.3~0.7kt の真潮傾向でした。

【調査結果】

調査の結果、採集されたコウナゴは1尾のみ（川尻沖、全長 14.65mm）（下表）、来遊状況は低水準と考えられます。また、川尻沖でマイワシシラスが多く採集され、本県沿岸域は暖水の影響を受けていると考えられます。

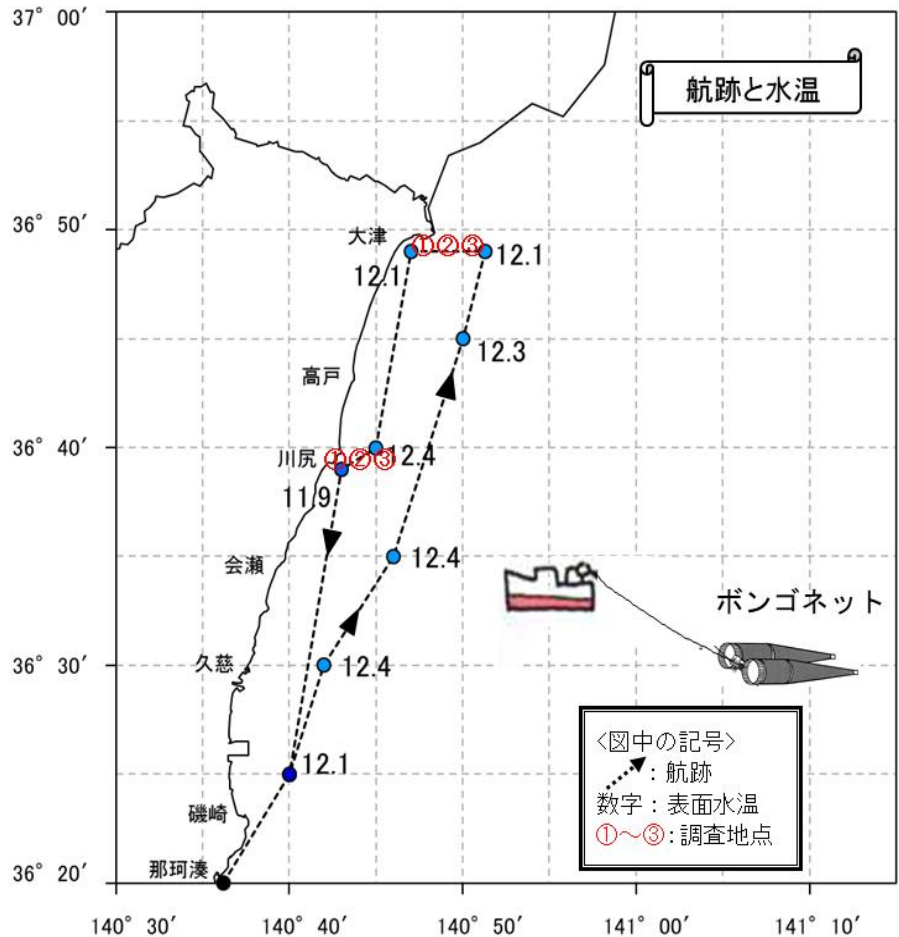


表 調査点別の水温及び採捕尾数

調査地点	水深 (m)	表面水温 (°C)	底層水温 (°C)	緯度	経度	コウナゴ採捕尾数	
						今回 H30.3.26	前回 H30.3.8
大津-①	15	12.1	12.3	36° 49'	140° 47'	0	1
大津-②	25	12.2	12.4	36° 49'	140° 50'	0	0
大津-③	36	12.1	12.4	36° 49'	140° 51'	0	0
川尻-①	15	11.9	12.0	36° 40'	140° 43'	0	1
川尻-②	23	12.2	12.6	36° 40'	140° 44'	1	8
川尻-③	25	12.4	12.6	36° 40'	140° 45'	0	0

（参考情報）福島県相双地区では、コウナゴの水揚げが続いていますが（福島県水産試験場 HP (<https://www.pref.fukushima.lg.jp/uploaded/attachment/259353.pdf>) 参照）、本県では本格的な操業には至っていません。